

令和3年(2021年)2月12日
教育部 生涯学習課

第16回 湖南省美術展受賞作品 決定

■趣旨・目的

「第16回湖南省美術展」の開催にあたり、出品作品の審査を行い、絵画、書、写真、工芸・立体4部門の受賞作品を決定いたしましたので別紙のとおり結果を公表します。

受賞作品を含め出品作品は、特別出品作品と合わせて湖南省美術展期間中、会場に展示していますので、ご自由に鑑賞していただけます。(入場無料)

■日時 <美術展期間> 令和3年2月15日(月) ~ 令和3年2月21日(日)
午前10時~午後5時(21日のみ午後1時まで)

■場所 市民学習交流センター(サンヒルズ甲西)

■内容

167点の応募があった絵画、書、写真、工芸・立体の4部門について審査をしたところ、別紙のとおり各賞の受賞作品が決定しました。なお、委嘱作品や無鑑査作品などを含めた展示数は、186点となります。

■問い合わせ

担当課名: 生涯学習課

担当者名: 堤・眞田

(直通)0748-77-6250

(FAX)0748-77-6253



〒520-3288

滋賀県湖南市中央一丁目1番地

湖南省役所 秘書広報課

TEL 0748-71-2300 FAX 0748-72-1467

湖南省美術展審査結果および講評

絵画の部

審査員 日展会員 北村 恵美子

総 評

湖南省展になって初めての審査をさせていただきましたが、水彩作品の秀作、大作が多いのに驚きました。賞の選考に当たり、作者が作品で何を表現したかったのか、どこに感動してこの作品が生まれたのか、を考えながら作品を拝見しました。

湖南省長賞 「眩い」

野 崎 かおる

- 本当に眩い作品です。この光を表現する為、葉の色の変化や画面全体の明暗、描き込む部分とかき消すところ、等が良く計算されており、作者のキャリアを感じます。

湖南省議会議長賞 「昔の耕運機」

西 川 秀 子

- 上からぶら下がる朽ちかけた日よけが何とも魅力的で、耕運機の古さや錆びた色、人工物の硬さを引き立てています。

湖南省教育長賞 「沈黙の風景」

杉 本 洋 二

- 今現在我々が置かれている状況、このやりきれない閉塞感をそのまま絵にしたような作品で、作者の構想表現による秀作です。

特選 朝日新聞社賞 「琵琶湖の夕映」

吉 田 安 今 巳

- 光と影をテーマに、素直に丁寧に描き込んだ美しい作品です。エリや木立の水平に対し陽光の垂直がシンプルでインパクトがあります。

特選 京都新聞社賞 「鴨の羽色」

川上 倅 椰

- 静物画は構図がとても大切ですが、作者はモチーフを前にああでもない、こうでもない配置を考えた事でしょう。苦勞が報われました。どこに鴨の羽があるのか探してしまいました。背景の色ですね！

特選 中日新聞社賞 「冬日」

宮澤 道子

- 水彩絵の具と色鉛筆を併用した作品が多い中、絵の具の透明感やたらし込みの効果を生かし、おおらかで水彩画らしい作品に仕上げられています。

特選 「伊吹山」

富田 栄子

- しっかりかっちり描き込み、筆数がそのまま画面の密度となって作品を強くしています。描き込みに粗密の変化があると更に良くなると思います。

佳作 「長屋の壁」

肥後 訓次

- 古い蔵の面白い部分を探し出し、美しい作品にまとめました。残った白壁が、白過ぎず、汚れ過ぎず、程よく画面を引き締めています。

佳作 「夏の音」

扇 里砂子

- 西洋朝顔にミニトマト、あっ、とうがらしもある！少し季節を過ぎた「緑のカーテン」が実りや枯葉を交え、とても楽しく描かれています。

佳作 「竹細工の店」

岸山 平

- 水墨では表現しにくいシャープな直線や塗り残しの細かい線にあえてチャレンジ、ペン状のものを併用して個性的に仕上げられています。

佳作 「納屋」

古川 富美子

- 明暗を巧みに使い分け画面に奥行きと変化を出しています。

佳作 「月光」

鵜飼力豊

- シャープな質感の表現が際立っており、テーブルクロスの赤い色が美しい。
この作品の背景も鴨の羽色なのかな？

佳作 「透かしほおずき」

山井喜久江

- 小さなほおずきをここまで大きくクローズアップすると見る側に思わず笑みがこぼれるのが不思議です。この力こそこの作品の魅力でしょう。

佳作 「^{ダリア}陽」

鮎川美知子

- 色鉛筆を丁寧に重ね変化を追っていますが、もっと自由に色を使っても大丈夫です。無理に強くしようと思わずに！

湖南省美術展審査結果および講評

書の部

審査員 日展会友
読売書法展理事・審査員
西川 桂 邨

総 評

第16回湖南省展は、コロナ禍においても開催されました。やや作品数が減じたものの、内容は多様で、レベルの高い質を垣間見ることが出来ました。仮名作品を中心に発展され、労作の多さに驚きます。

湖南省長賞 「分けて入る」 土屋 静 芳

- 「分けて入る」は書きだし、中央の文字群、最終の結びなど繊細にして大胆に書き上げた白眉の作です。その線美に熟練の技が見えます。

湖南省議会議長賞 「花雨」 寺 嶋 夢 実

- 「花雨」と題した作品は、紙面を有効に使って力強く書き上げた。潤渴の工夫や運筆の技術など今後大いに楽しみな作です。

湖南省教育長賞 「青春」 田 中 久 華

- 「青春」と題する作品は最初の書き出し、二行目の山場、三行目の結びと連なり、行の流れや、大小の文字の変化など工夫された作品です。

特選 読売新聞社賞 「白居易詩」 寺 嶋 行 雲

- 篆書の金文を楽しみながら、行間、字形、潤渴に線の変化を表出させながら書き上げた秀作です。

特選 毎日新聞社賞 「きりぎりす」

小幡 美代子

- 題「きりぎりす」は、11首の和歌を多様な構成で、古筆の特徴を余すところなく発揮した作です。

佳作 「わが庭」

松田 百合子

- 「わが庭」と題する作には錬り鍛えた線美が美しく、行間の変化も素晴らしいです。

佳作 「啓蟄」

山本 堅嗣

- 墨量多くして余白の白がひびきます。字中の白への配慮がされると更なる飛躍も期待です。

佳作 「百人一首より」

前田 恭子

- 六首の和歌を扇面に配し、仮名文字の無限の広がりが伝わる秀作です。

湖南省美術展審査結果および講評

写真の部

審査員 日本写真家協会会員 (JPS)

小林 賢司

総 評

久し振りに作品を見せていただきました。入賞作品はレベルの高さを感じながら選考致しました。その他の作品は被写体の条件も良く、作者の思いは良く伝わるのですが、あと一步表現手法を研究されれば完成度の高い作品になるのが多くありました。現代ではフォトショップなどもあり、プリント技術も作者の見せどころです。

湖南省長賞 「鎮魂のいのり」

服部 眞美子

- 信仰に対する作者の気迫が画面一杯に宿っています。画面中央の炎の中に悪霊のようなシルエットが大変効果を添えています。

湖南省議会議長賞 「鍛冶幻想」

脇 博文

- 鍛冶工房の響が伝わる表現意図の的確な作品です。三枚組にも無駄がなく、完成までのプロセスがしっかりとしています。

湖南省教育長賞 「晩秋の里」

平田 芳美

- モノトーンによる色調が、冬へと向う里の空気を印象深く写しています。周囲の暗部が大変効果的で静寂感が感じられます。

特選 産経新聞社賞 「舞う」

小松 弘子

- 鷺の動感が柔らかな色調と透明感によってメルヘン的な作品に仕上がりました。左右の技も効果的で臨場感を写しています。よく計算された作品です。

特選 エフエム滋賀賞 「指定席」 山田幸子

- 舟をつなぐ、ロープの使命感が力強く写された作品です。人と物との関りが感じ取れる秀作です。

特選 K B S 京都賞 「飛沫の魔法」 成徳恵美子

- 飛沫の一瞬を作者自身の感性で作りに上げた作品です。このような被写体を発見したその事を高く評価したいと思います。

特選 「水の魂」 白井翼

- 現実そのものを切り撮り乍らも、他の思いが誘発される心象的作品になりました。大変魅力的ですが、作者の意図が少し足りないように思います。

佳作 「帰路」 小林正治

- 童話に出てくるようなシーンです。人物の大きさも的確で印象に残った作品ですが、橋桁の光がやや強いため主人公を弱くしています。

佳作 「祭りの日」 藤川茂

- 愛らしい姿が画面一杯に広がった力作です。後方の少女には出番前の緊張感も感じられるので、もう少し的を絞って内容面を写したほうが良かったのでは。

湖南省美術展審査結果および講評

工芸・立体の部

審査員 日展会友
日本現代工芸本会員
森田隆司

総 評

創作できる喜びと自由さがあふれている展覧会になりました。
コロナ禍で社会生活が極めて困難な中、出品された作者皆様の情熱・努力に頭がさがります。

湖南省長賞 「りぶんの塔」

鈴木利文

- 重量感・緊張感のある作品
神への畏敬の念が感じられます。

湖南省議会議長賞 「結び」

森千穂美

- 花・つぼみをパターン化し、繊細でのびやかな図案に仕上がっています。
もし着物に仕立てたらどう見えるのか想像しています。

湖南省教育長賞 「仮面」

北村好子

- 仮面といえばヴェネチアカーニバルを思います。女性らしい細かく丁寧な文様付けがしてあり作者が一番楽しんで制作されたんだなと感じます。

特選 BBCびわ湖放送賞 「蛭の滑」 前田 晃 希

- 学生らしい大胆な造形
これから先もこじんまりとまらず土の特性を生かし、手の動くまま気持ちの向くままに自由さを表現してください。

特選 NHK 大津放送局長賞 「はごろも」 木原 忠 雄

- ガラスが熱で動くという特色を生かした秀作。

佳作 「幻の花」 森 純 子

- 土をひも状にのばし、立体にし、窯で焼くという非常にむづかしい技法で緊張感の伝わる作品に仕上がっています。

佳作 「腐」 飯田 麻 衣

- 生あるものは朽ちていく
穴窯焼成による特徴の「灰がかぶる」がうまく作品にかかり、造形以上の効果が出ています。

第16回湖南省美術展審査受賞者一覧

賞	部門	氏名	(ふりがな)	作品名	(ふりがな)	居住地	
市長賞	絵画	野崎 かおる	のざき かおる	眩い	まばゆい	湖南省	
	書	土屋 静芳	つちや せいほう	分けて入る	わけている	湖南省	
	写真	服部 眞美子	はっとり まみこ	鎮魂の祈り	ちんこんのいのり	甲賀市	
	工芸・立体	鈴木 利文	すずき としふみ	りぶんの塔	りぶんのとう	湖南省	
市議会議長賞 市教育長賞	絵画	西川 秀子	にしかわ ひでこ	昔の耕運機	むかしのこうんき	湖南省	
	書	寺嶋 夢実	てらしま ゆみ	花雨	かう	湖南省	
	写真	脇 博文	わき ひろふみ	鍛冶幻想	かじげんそう	東近江市	
	工芸・立体	森 千穂美	もり ちほみ	結び	むすび	湖南省	
特選	絵画	杉本 洋二	すぎもと ようじ	沈黙の風景	ちんもくのふうけい	湖南省	
	書	田中 久華	たなか きゆうか	青春	せいしゆん	湖南省	
	写真	平田 芳美	ひらた よしみ	晩秋の里	ばんしゅうのさと	東近江市	
	工芸・立体	北村 好子	きたむら よしこ	仮面	かめん	野洲市	
特選	朝日新聞社賞	絵画	吉田 安今巳	よしだ あけみ	琵琶湖の夕映	びわこのゆうばえ	草津市
	京都新聞社賞	絵画	川上 倭椰	かわかみ さや	鴨の羽色	かものはいろ	草津市
	産経新聞社賞	写真	小松 弘子	こまつ ひろこ	舞う	まう	長浜市
	読売新聞社賞	書	寺嶋 行雲	てらしま こうん	白居易詩	はつきよいし	湖南省
	エフエム滋賀賞	写真	山田 幸子	やまだ さちこ	指定席	していせき	湖南省
	中日新聞社賞	絵画	宮澤 道子	みやざわ みちこ	冬日	ふゆび	湖南省
	毎日新聞社賞	書	小幡 美代子	おばた みよこ	きりぎりす	きりぎりす	湖南省
	NHK大津放送局長賞	工芸・立体	木原 忠雄	きはら ただお	はごろも	はごろも	甲賀市
	KBS京都賞	写真	成徳 恵美子	なりとく えみこ	飛沫の魔法	しぶきのまほう	甲賀市
	BBCびわ湖放送賞	工芸・立体	前田 晃希	まえだ こうき	蛭の滑	えびのむくろ	湖南省
特選	絵画	富田 栄子	とみだ えいこ	伊吹山	いぶきやま	湖南省	
	写真	白井 翼	しらい つばさ	水の魂	みずのたましい	湖南省	
佳作	絵画の部	古川 富美子	ふるかわ とみこ	納屋	なや	草津市	
		肥後 訓次	ひご くにじ	長屋の壁	ながやのかべ	近江八幡市	
		山井 喜久江	やまい きくえ	透かしほおずき	すかしほおずき	湖南省	
		岸山 平	きしやま ただし	竹細工の店	たけざいくのみせ	日野町	
		鶴飼 力豊	うかい りきと	月光	げっこう	守山市	
		鮎川 美知子	あゆかわ みちこ	陽	だりあ	湖南省	
		扇 里砂子	おおぎ りさこ	夏の音	なつのおと	大津市	
	書の部	山本 堅嗣	やまもと けんじ	啓蟄	けいちつ	湖南省	
		前田 恭子	まえだ きょうこ	百人一首より	ひやくにんいっしゅより	湖南省	
		松田 百合子	まつだ ゆりこ	わが庭	わがにわ	湖南省	
	写真の部	小林 正治	こばやし まさはる	帰路	きろ	東近江市	
		藤川 茂	ふじかわ しげる	祭りの日	まつりのひ	湖南省	
	工芸・立体の部	森 純子	もり じゅんこ	幻の花	まぼろしのはな	交野市	
		飯田 麻衣	いいだ まい	腐	ふ	甲賀市	

(出陳状況)

部門	絵画	書	写真
一般作品数	61	27	50
(内入賞作品数)	(0)	(0)	(0)
選外(展示しない)	-	-	-
特別出陳数	7	7	1
総陳列作品数	68	34	51

※ 特別出陳：審査員、委嘱出品、美術展実行委員

※ 工芸・立体の部は一人2点まで出品可のため、出品者人数は174人(審査員除く)